

令和6年度 国家公務員の女性活躍とワークライフバランス推進のための取組指針に基づく取組計画等のフォローアップ

＜令和5年度に各府省等が行った重点項目※等のうち主な取組＞

※ 各府省等が実情に応じて設定しているもの

1. 業務効率化・デジタル化の推進

（1）業務の廃止を含めた業務見直し・効率化

① 業務見直しの推進

- － 職員から業務改善提案を募り、不採用を含む**全提案の検討過程・結果を共有し、組織としての課題や対応状況を可視化**、提案者への丁寧な追加ヒアリング等を通じた提案者のモチベーション維持・向上（公正取引委員会）
- － 業務改善提案について、**政府デジタル人材である職員がツール作成等**を行い部門横断的に実現（個人情報保護委員会）
- － **好事例の表彰**を通じた事例紹介（公正取引委員会、個人情報保護委員会、外務省、財務省、国土交通省）
- － 係長級・係員級により**ワークショップ型で課題解決の議論**（総務省）、**本省・地方支分部局間での業務改善の取組に係る意見交換**（財務省）
- － 地方支分部局での**AI文字起こしツールの利用拡大に向けたライセンス一括調達**（財務省）

② 定型業務の効率化

- － 国際会議運営に係る庶務業務（金融庁）や、**資料作成支援**（文部科学省）の**外部委託**
- － **コールセンターの導入**（文部科学省、国土交通省）
- － **チャットボットによる問合せ対応の自動化**（法務省）
- － 定型的なパソコン操作を自動化する機能（RPA）について、**実習により導入促進**（国土交通省）

③ 効率的に働ける職場環境の整備

- － **オフィス改革**によるコミュニケーション向上やペーパレス化の促進、打合せスペースの拡充等（法務省、外務省、財務省、国土交通省）
- － 各課の主要業務について、**標準的な業務の進め方をマニュアル化**（原子力規制委員会）

（2）国会関係業務の効率化

- － **Teamsを活用し、答弁作成の進捗管理等の答弁作成プロセスを効率化**（厚生労働省、環境省）

2. マネジメント改革

（１）職員のやりがい向上も踏まえた管理職のマネジメント向上

- マネジメント研修を受講後、多面観察による部下からの評価、人事評価及び上司との面談など様々なフィードバックを行い、自身が実践するマネジメントを振返る機会を与える**総合的パッケージの構築**を実践（カジノ管理委員会）
- 管理職のマネジメント行動について**管理職自身と部下に調査**、自身と部下の回答を比較し、**フィードバック研修**を実施（農林水産省）

（２）人材育成のための人事当局の役割

① 人事異動を通じた人材育成・キャリア形成

- 異動内示の際の**異動趣旨の説明**（公正取引委員会）や、**業務内容と職員への期待等のワンボイス伝達**（原子力規制委員会）
- 職員のキャリアプランに資するよう、**管理職との期末・期首面談時に身上申告書を踏まえた1on1ミーティング**を実施（カジノ管理委員会）
- キャリアパスイメージに沿った人材育成や人事上の配慮が行われることを確実にするため、職員の属性に応じて指名された**キャリアコンサルタント**が、年1回程度の面談で助言を実施（原子力規制委員会）

② 自己成長の機会提供

- 入局1年目職員に業務上の指導・助言のほか業務外の相談対応を行う「**チューター**」を**指名**（個人情報保護委員会）
- 新たに勤務する職員がスムーズに仕事に慣れるための**研修の実施**（外務省）
- **主体的な政策立案経験**を積むため、本務とは別に、所属課室・年次・出身母体横断で集まり政策形成を進める**複業制度**を実施（消費者庁）
- **公募ポストを拡大**し、より職員の希望を踏まえた任用を実施（外務省、会計検査院）

（３）職員・職場の状況を把握・活用する仕組み

- **エンゲージメントサーベイ**等の調査から明らかになった課題等を踏まえ、課長補佐等対象のマネジメントに関する研修を実施（宮内庁）
- 職員の**心身のコンディション**や仕事のやりがい等をより詳細に把握するため、**月1回のモチベーション調査**を実施（内閣官房、経済産業省）

3. 仕事と生活の両立支援、女性の活躍推進のための改革

(1) 男性の育児への参加促進

- 男性職員が育児休業を取得しない理由について**アンケート調査**し、**個別アプローチによる理解促進**（防衛省）
- 男性育休取得経験者の**体験共有会（ピアサポート）**により、取得に対する**不安を払しょく**（こども家庭庁）

(2) 両立支援制度の利用と育児休業取得中・復職後の支援

- < 相談・情報交換の場の設定 >
- 両立支援の**総合窓口の開設**（環境省）
- 職員同士の**懇談会・意見交換会**の開催による悩みの解決（外務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、環境省）
- **Teamsを活用**した、子育て等に関する情報交換・交流の場となる**コミュニティの開設**（農林水産省）
- **育児休業中の職員も受講可能な**、育児と仕事の両立に関する**オンライン勉強会**の開講（農林水産省）
- < 円滑な職場復帰の支援 >
- **部署内での業務分担を見直すことで休業前の業務に復帰**（内閣官房）
- 職員の希望に応じ、**休業中の業務概況に関する情報を提供**（厚生労働省）
- 職場復帰後の**内示先の早期伝達**（公正取引委員会）
- **ウェルカムバックイベント**（幹部職員の歓迎挨拶や復帰職員同士の交流会）の企画（金融庁）
- < 休暇取得しやすい環境の整備 >
- **係の大括り化**により独任ポストを解消し、**休暇取得しやすい環境を整備**（厚生労働省）
- < 調査による状況把握と活用 >
- 不妊治療と仕事の両立に関し、**アンケート調査による課題・ニーズの把握**及び若手・管理職員向けの**セミナー実施**（金融庁）

(3) 女性の採用の拡大、人事管理の柔軟化による計画的育成

- 家庭の事情や育児を理由として、やむを得ず退職した女性に対して、**中途採用募集の情報提供等**を実施（厚生労働省、農林水産省）
- 職員の希望に応じ、従来女性職員の配置が少なかった国会対応や法改正の担当ポストを含む、**多様な業務経験を付与する等の柔軟な人事管理**（宮内庁、消費者庁、総務省、法務省、厚生労働省、農林水産省、人事院）